

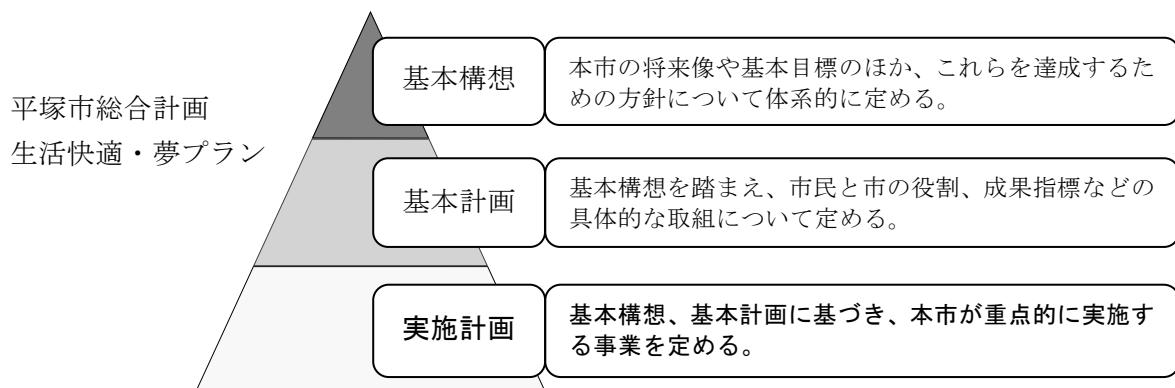
2 実施計画について

(1) 実施計画の位置付け・計画期間について

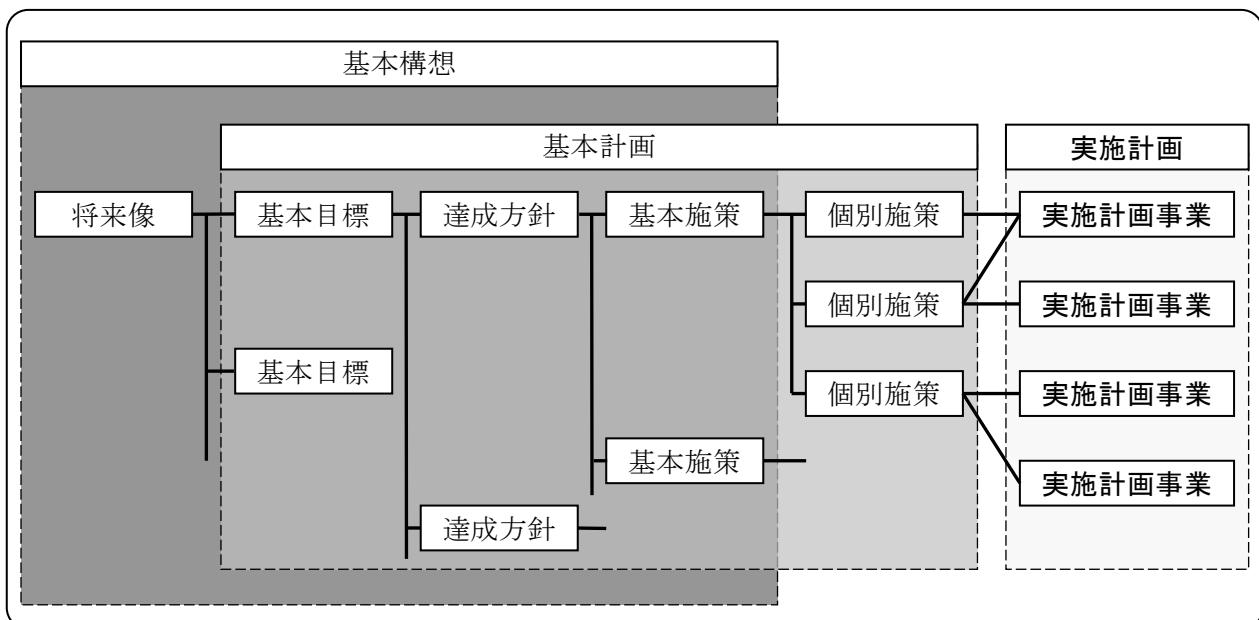
実施計画は、総合計画に掲げる将来像「ひと まち 自然 生活快適都市 ひらつか」の実現に向けて、市民と市が手を携え、創造力を発揮し、地域力・市民力を活かした持続可能な、平塚の新しいまちづくりを進めるため、本市が重点的に実施する事業を定めたものです。

社会経済情勢の変化や市民ニーズの多様化に迅速に対応するため、行政評価の結果を踏まえた見直しを毎年行うこととし、計画期間は向こう3か年を見据えたものとしています。

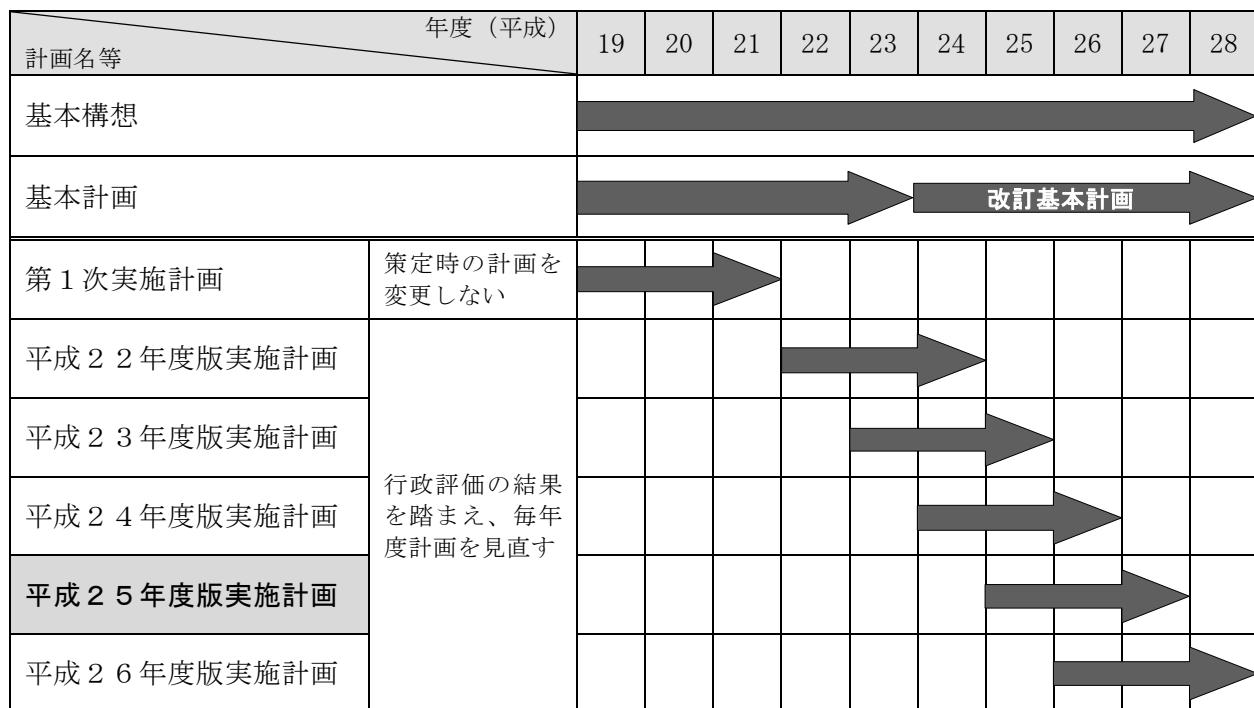
◆実施計画の位置付け



◆位置付けイメージ



❖ 計画期間



❖ 基本目標

基本構想、基本計画に掲げる基本目標は次の5つです。

基本目標1【よろこびにあふれるひと】	豊かな心をはぐくみ、よろこびとふれあいにあふれたまち
基本目標2【支え合うコミュニティ】	子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
基本目標3【やすらげる環境】	人と自然が調和した、やすらぎのあるまち
基本目標4【地力を伸ばす産業】	活力とにぎわいに満ちたまち
基本目標5【安全・快適なまち】	安全で、みんなが快適に暮らせるまち

（2）実施計画の進行管理について

実施計画事業の着実な展開を図るとともに、市民に対する説明責任を果たすため、行政評価（実施計画事業評価）を実施し、活動指標や成果指標による評価や課題分析などを行い、効率的・効果的な進行管理を行います。



(3) 実施計画事業の見方について

実施計画事業の計画内容について、施策体系順に掲載しています。

事業に関連する施策を表しています。

基本目標 2 【支え合うコミュニティ】 子育て、長寿を楽しみ、安心していきいきと暮らせるまち
達成方針 2-②<市民力> 市民一人一人の主体的な参加により、地域で支え合う環境をつくる
基本施策 2. 一人一人が地域課題の解決に取り組むことができるしくみをつくる

事業名	担当課
地域福祉推進事業	福祉総務課

事業の概要

住民相互の支え合い、ふれあい交流活動の活性化を図るために、地域、社会福祉協議会及び行政の協働により、町内福祉村事業の活動拠点や活動の仕組みづくりを進めます。また、地域福祉の意識啓発を図ります。

事業内容	平成25年度	平成26年度	平成27年度
新設 1、委託 13、コーディネーターの配置、地域福祉の発信等	新設 1、委託 14、コーディネーターの配置、地域福祉の発信等	新設 1、委託 15、コーディネーターの配置、地域福祉の発信等	

計画事業費	34,276千円	35,365千円	36,696千円
-------	----------	----------	----------

活動指標①	説明会等開催回数	単位			回
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
活動指標②	町内福祉村拠点総設置箇所数				箇所
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
成果指標①	ボランティア登録者数				人
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
成果指標②	生活支援活動件数				件
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	
説明・算定式	町内福祉村開設地区におけるボランティア登録者数の合計	1,400	1,500	1,600	
説明・算定式	町内福祉村開設地区における生活支援活動の件数の合計	2,020	2,090	2,160	

【計画事業費】各年度に実施する事業内容に要する事業費を表しています。(※)

【指標】

事業を実施するにあたり、指標及び目標値を設定し、これに基づく評価を翌年度に行います。

翌年度の評価に用いないものは、「-」で表しています。

活動指標：どのような活動を行うのか、どのようなサービスを市民に提供するのか等 行政が行う活動量を表す指標

成果指標：実際に実施する活動や提供するサービスの結果、どのような効果をどれだけあげることができるのかを表す指標

※計画事業費における表記説明

「0」…事業費を要しない事業

「-」…実施する内容がない場合

「未定」…平成25年度版実施計画策定期段階で、算定が困難な事業